

取り組み紹介書

施設 聖隷浜松病院	職場 _____ 氏名 申請書 5.備考欄参照 (団体の場合は団体名 皮膚排泄ケア認定看護師を中心 としたチーム)
--------------	--

<p>【タイトル】 褥瘡ハイリスク患者への褥瘡対策の強化と、病院経営に貢献した活動</p>
<p>【課題】 当院は手術件数が多く、高度急性期治療を行っているため、褥瘡ハイリスク患者が多い。 (別紙対象患者参照) しかし、皮膚排泄ケア認定看護師は当院には 1 名という体制である。 業務内容はストマ外来・褥瘡回診・褥瘡診療計画書の確認・病棟からの相談対応・褥瘡 ケアの講義・エアマットの管理と多岐に渡っている。そのため、褥瘡ハイリスク患者の ベッドサイドにいく時間を確保することが課題となっていた。</p>
<p>【目的】 皮膚排泄ケア認定看護師の業務を多職種で支援し、褥瘡ハイリスク患者に専従の褥瘡管 理者として褥瘡ケアできる時間を捻出できるよう体制を整えた。</p>
<p>【方法】 <支援内容> ・経営企画 大呂：褥瘡データの集計 ・診療支援室 和田：褥瘡診療計画書の初期・最終評価の未入力を病棟別 に抽出 ・腎センター看護課 花木：上記未入力書類を確認 ・看護部褥瘡対策委員会：学習会講義の分担 ・情報システム室 高橋：エアマット貸借管理システム作成</p>
<p>【結果・効果】 看護部と事務部が連携し、褥瘡データ整理とチェックする業務に皮膚排泄ケア認定看 護師の時間をとられることが減少した。その分 ICU を中心に患者のベッドサイドに出向 き褥瘡リスクアセスメント・褥瘡予防治療計画書に基づき褥瘡ケアを実施した。 その結果、院内褥瘡推定発生率は 2019 年 1～12 月 1.3%→2020 年 1～12 月 1.1%、特 に ICU においては 7.8%→5.3%に減少し、皮膚排泄ケア認定看護師を中心とした活動の 成果を得ることができた。加えて、前述同年同月における褥瘡ハイリスク患者ケア加算 (500 点) 算定件数は 1629 件→2133 件と増加し、(別紙参照) 病院経営にも貢献するこ とができた。</p>
<p>【事業団内外の表彰実績 (表彰されている場合)】 ・ ・</p>

※人命救助などの場合は添付の必要はありません。